

オルトプラスラボ Tech セミナー 2016 Fall  
2016年 9月 30日 (金)

# 分散システムとして見た ブロックチェーン

首藤 一幸  
東京工業大学



Tokyo Tech

# 首藤 一幸 (42)

しゅどう かずゆき

## 低レイヤーマン

1996 早稲田大学 修士課程

1998 早稲田大学 博士課程

2001 産総研  国研

2006 ウタゴエ(株)  **スタートアップ**

2008/12 東工大  大学

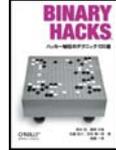
2009/ 5 未踏 PM 

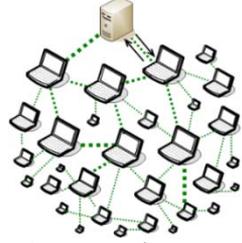
Java スレッド移送システム MOBA

Java Just-in-Time コンパイラ shuJIT  
17,000ダウンロード, 商用実績

P2P の基盤ソフト Overlay Weaver  
26,000ダウンロード, 15ヶ国  
41ヶ国 673台以上で動作 (データベース) *Overlay Weaver*

P2P ライブ配信ソフト UG Live  
未踏スパクリ × 2人, 商用化, 1万数千人に同時配信

書籍 Binary Hacks   
著者5人, 1万数千部

P2P のアルゴリズム, 2009 ~   
構造化オーバーレイ / DHT の統一フレームワーク

分散データベース, 2009 ~

読み書き性能両立, Causal consistency, NVRAM / SCM

分散システムのシミュレーション, 2011 ~

1億ノード / 10台, 既存手法の20倍の性能, Apache Spark 上

魔法のようなソフト

大規模  
分散システム

# 少し落ち着いて ブロックチェーンを見極めよう

- **誤解**されている？

- = Fintech ?

- = 低コストトランザクション技術 ?

- = 分散データベース ?

- = 既存データベース管理システム (DBMS) の代替 ?

← 当セミナー

← ウェブページより

- **無理やり**使おうとしてない？

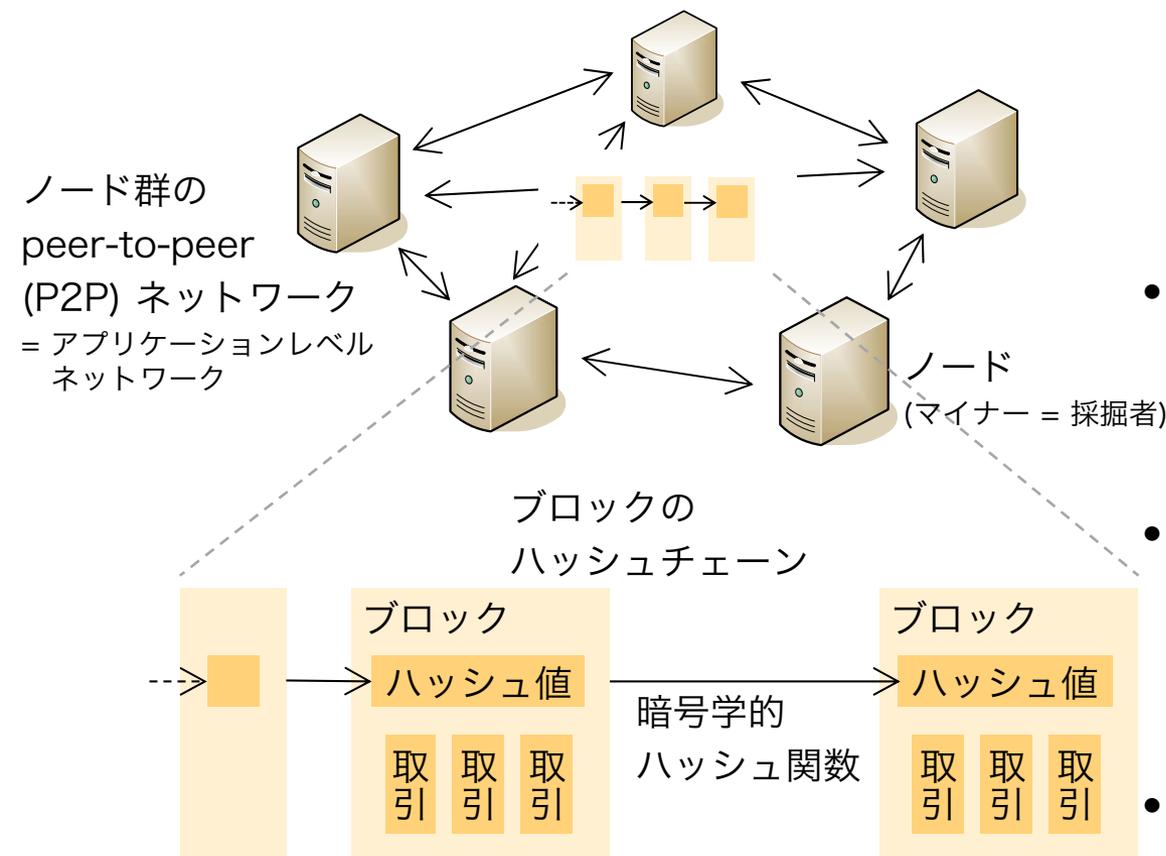
- 「ブロックチェーン」言いたいだけ

- ハンマーを持つ人にはすべてが釘に見える

- Abraham Harold Maslow (1908-1970)

Me, too.

# 分散システムとして見た ブロックチェーン

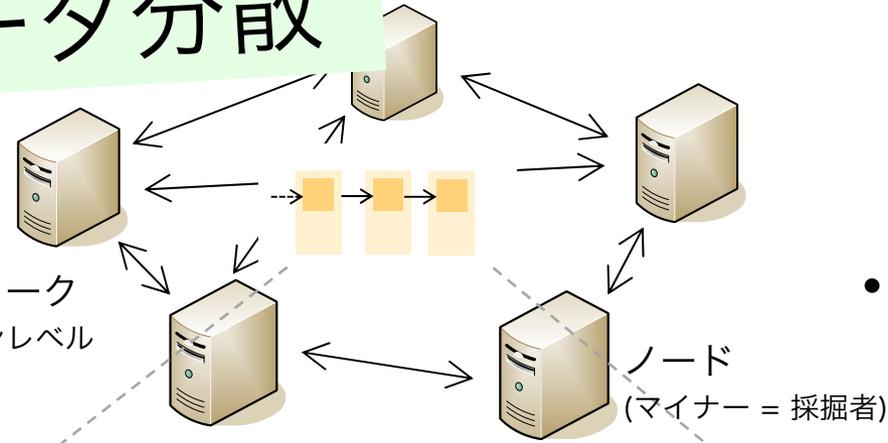


- ノード群がアプリケーションレベルのネットワークを作る。
  - ノード：Bitcoin で言うマイナー = 採掘者
  - ノード数は数千～万？
  - 各ノードは、かなり多くの他のノードを把握する。NEMでは少なくとも1,000。
- 基本的に、全ノードがただ1つのハッシュチェーンの全体を持つ。
  - 約10分に1つ (← Bitcoin の場合) ブロックが作られ、ネットワーク全体に行き渡る。
- 各ノードはブロック生成の動機を持つ。ただし、生成の機会は稀少。
  - 動機：貨幣の獲得
  - 機会稀少：POW (Bitcoin 他) / POS / POI (NEM)
- チェーンが分岐している場合、各ノードは最長のチェーンを「確定」と見なす。
  - 逆転の可能性はいつまでも残り、100%の確定はない。

# 分散システムとして見た ブロックチェーン

## データ分散

ノード群の  
peer-to-peer  
(P2P) ネットワーク  
= アプリケーションレベル  
ネットワーク



- ノード群がアプリケーションレベルのネットワークを作る。
  - ノード：Bitcoin で言うマイナー = 採掘者
  - ノード数は数千 ~ 万?
  - 各ノードは、かなり多くの他のノードを把握する。NEM では少なくとも 1,000。
- 基本的に、全ノードがただ1つのハッシュチェーンの全体を持つ。
  - 約10分に1つ (← Bitcoin の場合) ブロックが作られ、ネットワーク全体に行き渡る。

ブロックの  
ハッシュチェーン



## データ構造

- 各ノードはブロック生成の動機を持つ。ただし、生成の機会は稀少。
  - 動機：貨幣の獲得
  - 機会稀少：POW (Bitcoin 他) / POS / POI (NEM)
- チェーンが分岐している場合、各ノードは最長のチェーンを「確定」と見なす
  - 逆転の可能性はい
  - 確定はない。

# 確定

# 分散データベースとして見た ブロックチェーン

	(Bitcoin) ブロックチェーン	分散 RDB	NoSQL
データ 構造	取引を含むブロック のハッシュチェーン	2次元の表	ただのkey-value ペア, 高級な表, ...
データ 分散	非構造化P2P上での 全ノードへのコピー	レプリケーション, シャーディング, ...	担当ノード決め + いく つかの複製 or coding
確定	ブロック生成の動機 づけ + 機会が稀少	トランザクション w/ two-phase commit (2PC), ...	複製群への伝播 → 結果整合性, ...

- 実は広いデザイン空間
  - 「ブロックチェーン」の条件って？



# 利点と難点、その由来

(Bitcoin) ブロックチェーンの

性質

設計

## ・ 利点

- 改ざん困難・不整合 (二重消費) 防止

- 耐故障性

- ノード数不明 & 多数でも確定可

## ・ 難点

- 確定に割と時間がかかる

- (追記しかできない)

- (性能も容量もスケールアウトしない)

追記のみ

ブロック生成  
機会の稀少さ

全ノードに  
コピー

自律分散の  
ブロック生成

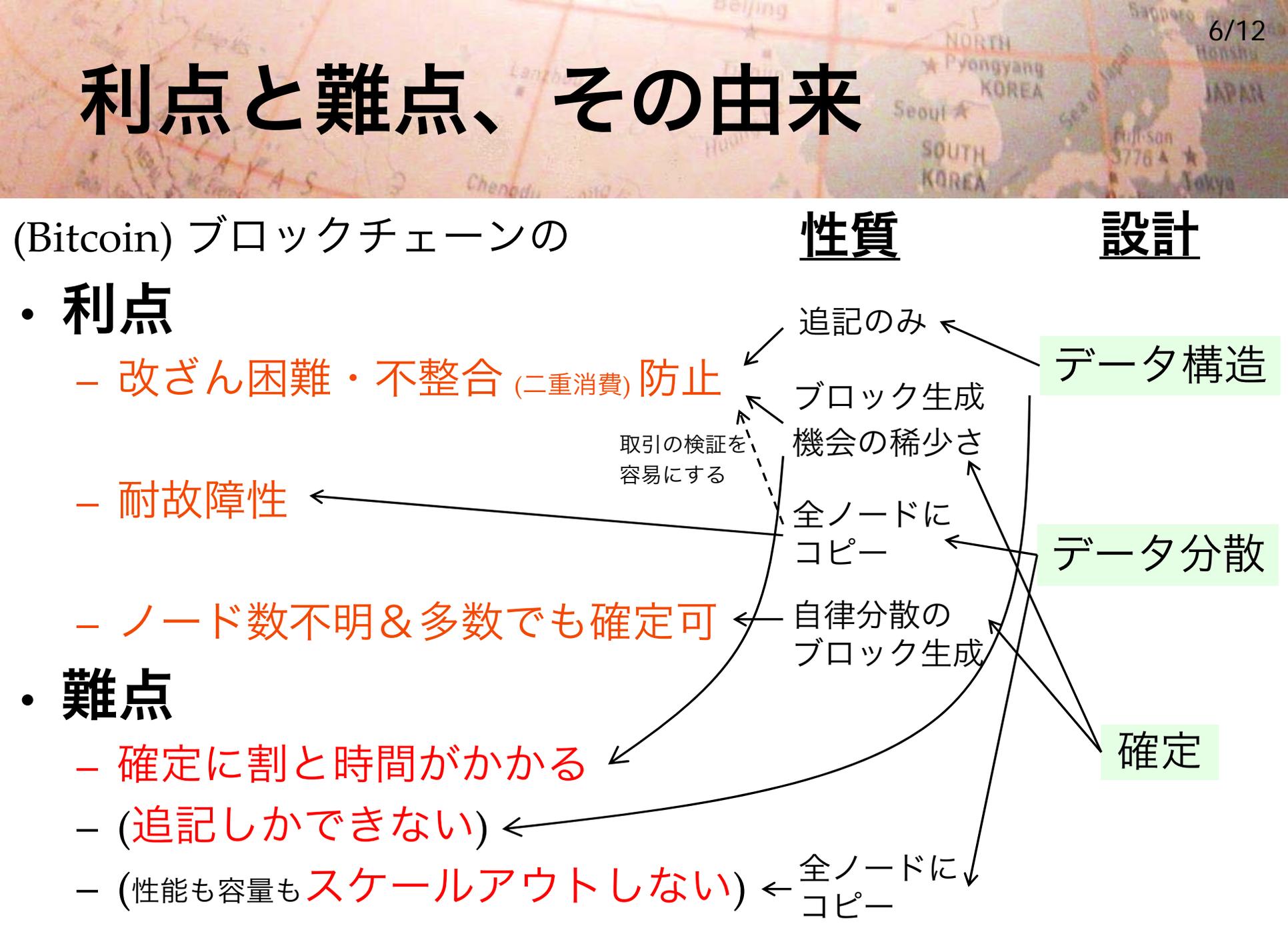
全ノードに  
コピー

データ構造

データ分散

確定

取引の検証を  
容易にする



# 利点と難点、その由来

## 設計

(Bitcoin) ブロックチェーンの

データ構造

– 改ざん困難・不整合 (二重消費) 防止

取引の検証を  
容易にする

– 耐故障性

データ分散

– ノード数不明 & 多数でも確定可

確定

## 難点

– 確定に割と時間がかかる

– (追記しかできない)

– (性能も容量もスケールアウトしない)

- 使いどころ = これら利点・難点を受け入れられる場合
- 難点解決の試み (次ページ以降)

# 他の設計の可能性

## 設計

(Bitcoin) ブロックチェーンの

### ・ 利点

- 改ざん困難・不整合 (二重消費) 防止

- 耐故障性

- ノード数不明 & 多数でも確定可

### ・ 難点

- 確定に割と時間がかかる

- (追記しかできない)

- (性能も容量もスケールアウトしない)

データ構造

データ分散



変更

確定

取引の検証を容易にする

Ripple の「consensus」

- POW / POS / POI でなく、ノード群による承認
- ソフト組み込みの 1,000 ノードから 200 を選んで...

# 他の設計の可能性

- 確定までの時間をもっと短くしたい
  - Bitcoin 10分、NEM 1分、Etheream 15秒、Ripple 5~10秒、...
  - 普通のデータベースでは一瞬 ~ 1秒

- **確定** の方法：分散合意プロトコル



Leslie Lamport 氏  
 ・ Lamport's  
 logical clocks  
 ・ Byzantine 将軍問題  
 ・ Paxos  
 ・ ...

- PaxOS (in Google's Chubby) や RAFT

- ○ 一瞬で確定できる → 確定の頻度任意
- △ ノード数 せいぜい 2桁までか
- △ 皆がノード数を知っている必要がある

- Paxos の手順： "If the proposer receives the requested responses from a majority of the acceptors, then it can issue a proposal with number n and value v ..."
- ノードの増減が大変。全体を一時止める必要ありそう。
- 停止させてのメンテナンスができるなら OK ???
- プライベート型 / コンソーシアム型ブロックチェーンなら OK ?

# 他の設計の可能性

- 全ノードが全ブロックのコピーを持つのはばからしく見える。
  - Bitcoin 2桁 GB
- **データ分散** の方法：各ノードは担当ブロックだけ持つ？
  - 方法：コンシステントハッシング？ 分散ハッシュ表？
  - 取引の検証が難しくなる。  
軽量化プロトコルのアイデアを使える？
  - 研究の余地はあるかも。ないかも。

*Overlay  
Weaver*

# 他の設計の可能性

- ブロックのハッシュチェーンとは異なる  
**データ構造** ?
  - 追記のみでは困る場合
  - どうしても 書き込むデータを小さくできない場合
    - Bitcoin の総データ量はせいぜい 2桁 GB, 2009年～
    - ハッシュ値やポインタ (URL 等) では済まない場合
  - もはや「ブロックチェーン」ではなくなるか？
  - ...たぶん、ブロックチェーンを使うべきではない
    - 分散データベースなり何なり。

# まとめ

- **利点・難点**がある：

- 例：改ざん困難・不整合防止 vs. 追記のみ
- 使いどき = これらを受け入れられる場合

- それらを裏付ける**設計**がある：

データ構造

データ分散

の方法

確定

の方法

- 難点を**解決する試み**が続いている

- 特に「確定」の方法

- おまけ：インターネットのような  
社会基盤となるためには？

特に技術面